



内裏式序

儀注之興其所由来久矣取以相

人納于軌物者也 皇上以

節父未具覽之者多歧行之者滋感乃詔

正位守右大臣兼行左近衛大將菅原朝臣

等令條定焉於是杪渡新見採綴舊章

終緝新朝憲取捨之宜折於天旨起 正統

季冬取常履行及臨時軍國諸大小事以類區

分勒成二卷庶其非降之序降敎之儀枝文

即腕懸于麻帶各依厥職守而弗忘象闕書

義道於此

鷹司本『内裏式』上(右第1丁表, 左第2丁表)

この部分は本誌を御覧下さい

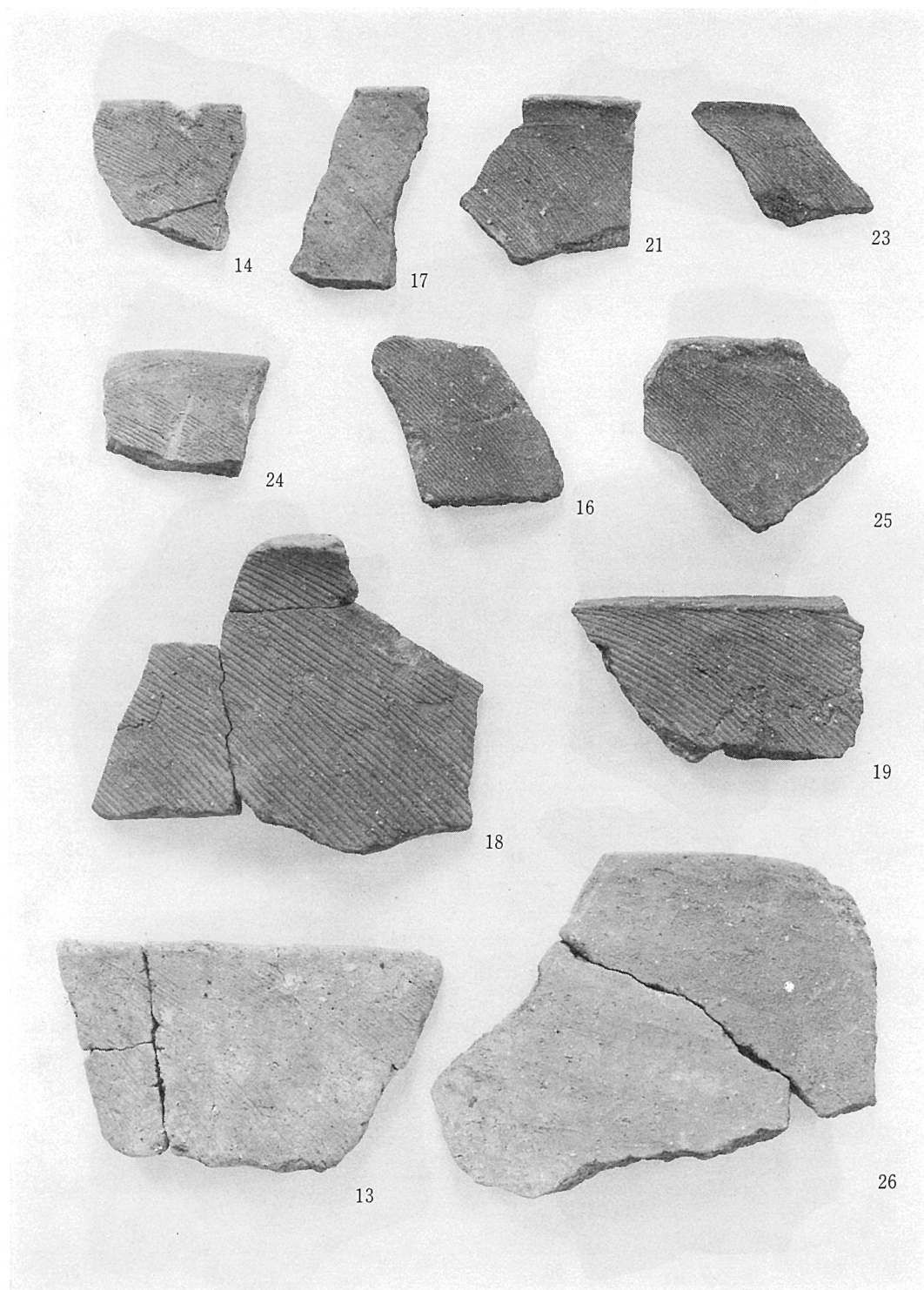
前田本『内裏式』(右第1丁表, 左第1丁裏)



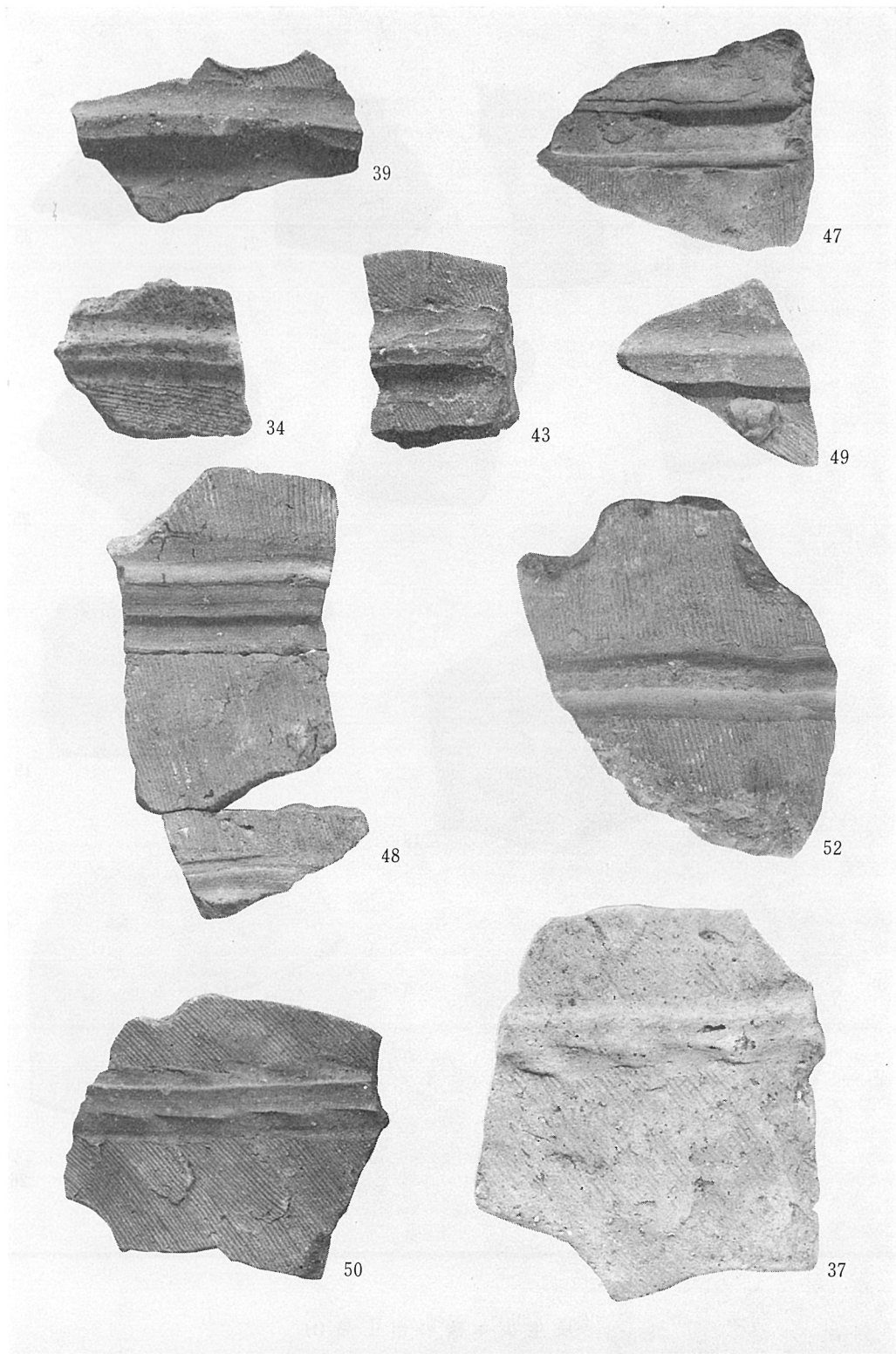
1. 埴生坂本陵 第7トレンチ墳丘盛土検出状況（南から）



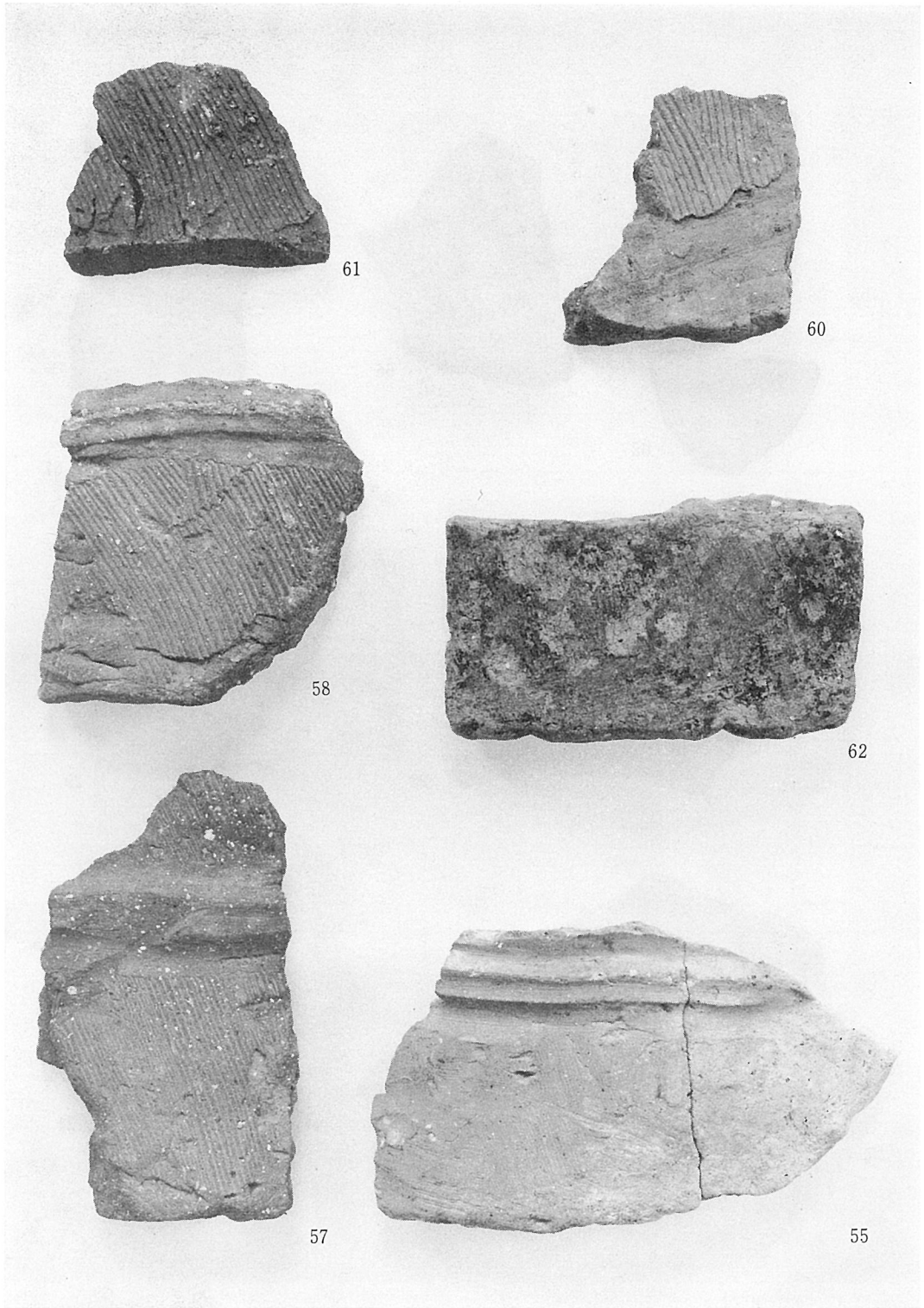
2. 埴生坂本陵 第12トレンチ葺石出土状況（北から）



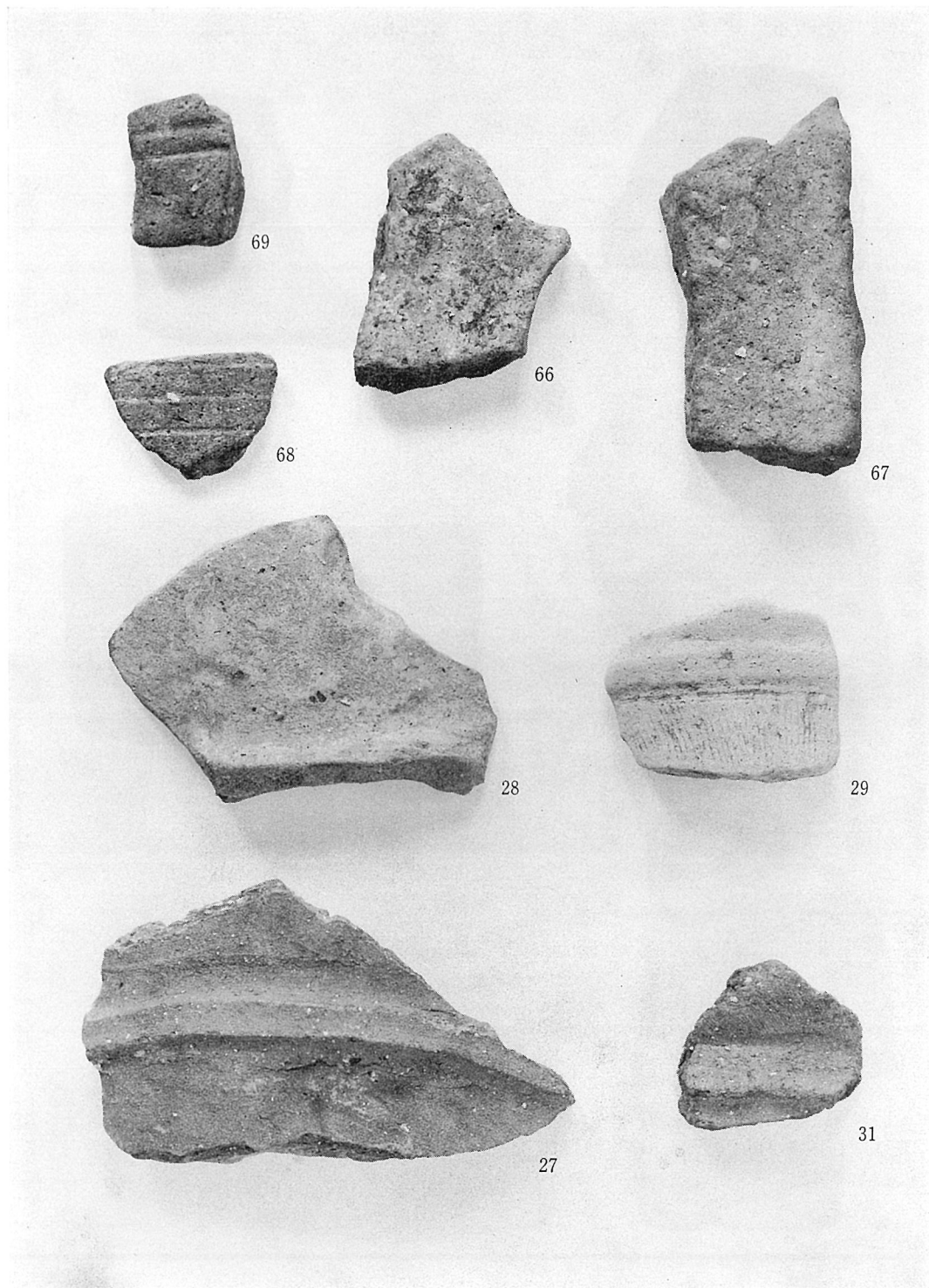
埴生坂本陵の出土品 (1)



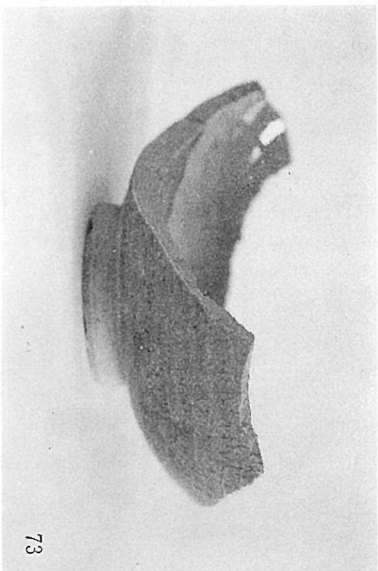
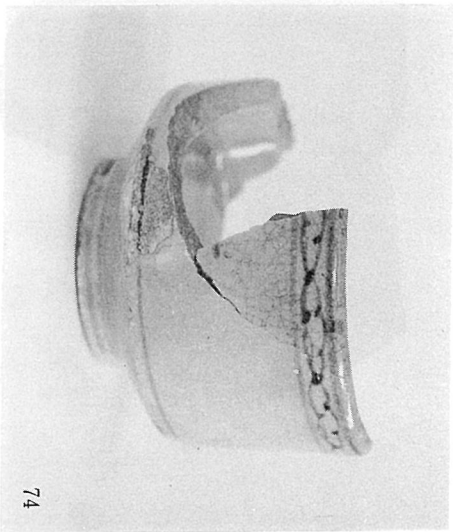
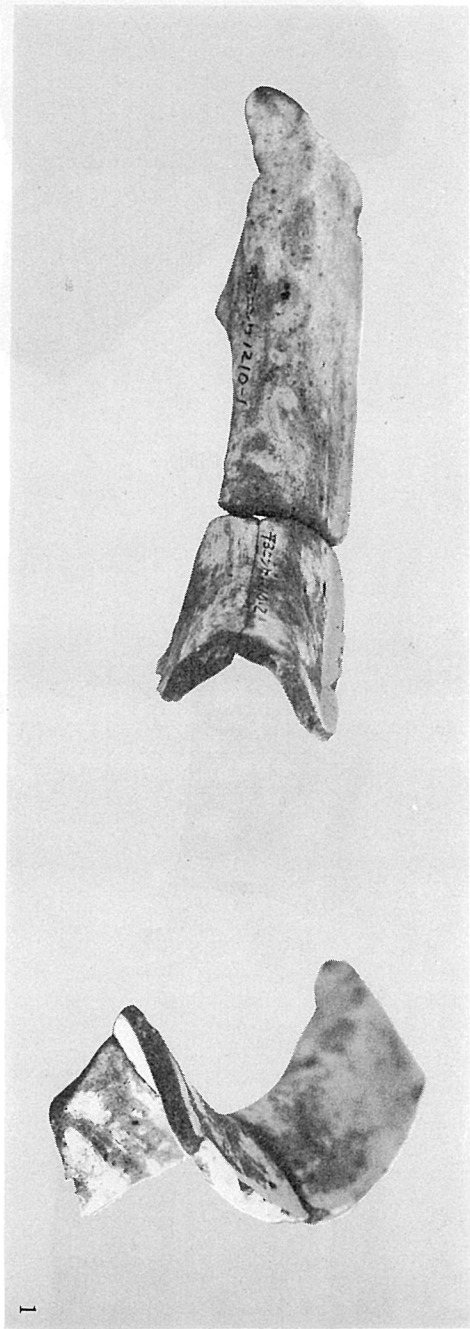
埴生坂本陵の出土品(2)



埴生坂本陵の出土品(3)



埴生坂本陵の出土品(4)



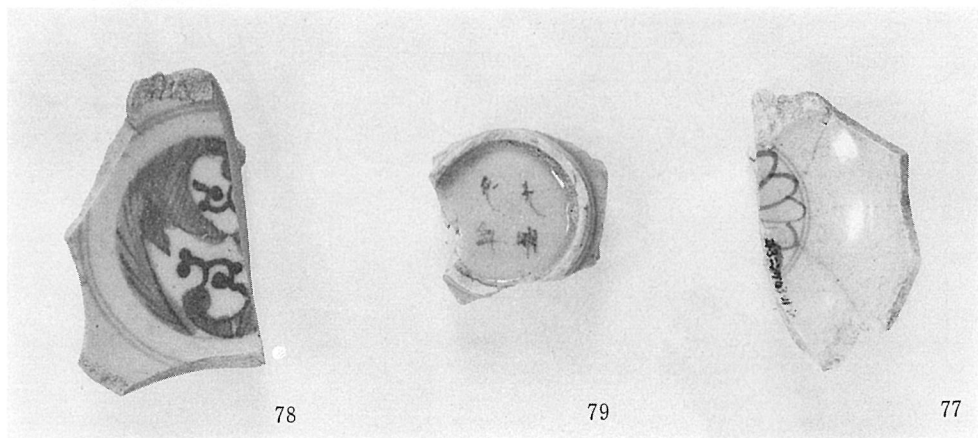


(内面)



(外面)

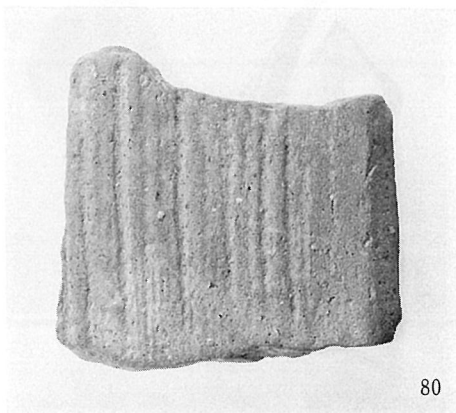
70



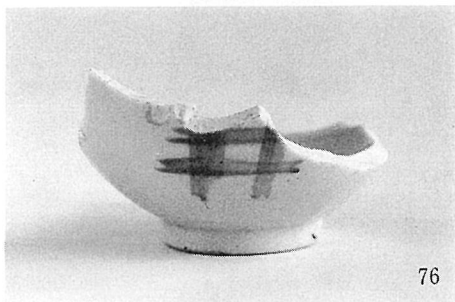
78

79

77



80



76

埴生坂本陵の出土品(6)